

町内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介するコーナーがグループライフ(仲間との生活)です。

GroupLife

グループ ライフ

GroupLife 子育てはたくさんの笑顔とたくさんの手で～「つなぐ・つながる」をめざして～

NPO法人ふじみ子育てネットワーク ☎62-5505

野外保育「森のいえ“ぽっち”」①

森のいえ「ぽっち」は町民広場にあるキャンプ場を拠点に野外保育を行っています。親との密な時間を経て、子どもが社会への一歩を踏み出す幼児期、これから大人になっていく中で身につけなければいけないさまざまな力を体験から学ぶ大切な時期です。そんな大切な時期に、体験の場を保障し、子どもが本来持つ自ら育つ力を発揮できるよう、子どもを管理することなく信じて待つ保育を行っています。

「ぽっち」の基本である「自然の中での保育」。子どもが体験からいろんな力を身につけることができる環境が、自然の中にはあたりまえにあります。

体験から身につけたり学んだりできる環境を人口で作ろうとすると大変な労力がかかります。でも自然の中には、水、土、火、風、植物、動物…、子どもたちが想像力や創造力をフルに使って遊びを発展させられるものがあふれるほどあります。また自然の中では、知らず知らずに不便さを強いられたり体を動かすことが多くなります。そこでは工夫する力や体力が養われます。そして、四季を感じながら静かに過ごすことも大好きです。自然の厳しさも体験から学びます。いのちを感じ、感性が豊かになります。

そんな保育の場を支えてくださっているのが、保護者や地域の方のご理解とご協力です。ぽっちの子どもたちの育ちの場の大きな大きな土台です。

保育者と保護者が信頼を深めつながることが、子どもたちの育ちを豊かにします。ぽっちの保育をより良いものにしていくためにつながり、力を合わせる。

この大人の姿勢が子どもたちにじっくりと沁み込んでいくことを願っています。



◀交流も兼ねた春の運動会はお父さんが競技のサポートをしてくださいました。運動会のあとは、みんなでお花見を楽しみました。



◀保護者が子どもたちと一緒に作業するひとこま。保育の大切な時間のひとつです。



GroupLife 保健補導員会総会～今年も始まりました～

保健補導員会連合会

4月26日、富士見町保健補導員会総会が町民センターで開催されました。今年も総勢77名の方が富士見町保健補導員として活動を開始されました。1年目の人も2年目の人も、どうぞよろしくお願いします。総会では、連合会理事さんの紹介や今年度の活動予定を確認し合いました。

【今後の予定】

- 5月16日(月) 連合会研修「健診から始まる健康づくり」
- 6月 7日(金) 富士見・境地区研修「家族で愛菜!健康いきいき栄養講座」
- 6月10日(月) 本郷・落合地区研修「家族で愛菜!健康いきいき栄養講座」
- 7月17日(水) 連合会研修「生活習慣病予防の運動教室」
- ※上記は全て 午後7時～ 保健センターで行ないます

連合会での研修を元に、各地区で料理教室、運動教室を随時開催する予定ですので、たくさんの方のご参加をお待ちしています。



GroupLife スポーツや自然を楽しもう！ 平成25年度「キッズ教室」年間計画

富士見町地域スポーツクラブ

問 海洋センター内 ☎62-6126 町民センター ☎62-2400

小学生のための苦手・つまずき克服教室 もう スポーツにがて！ なんて言わないぞ!! ~ちょっとした「コツ」さえつかめば何でも楽しくなる~

- 第1回 5月25日(土) 「かけっこ教室」を実施
- 第2回 7月 7日(日) 跳び箱・鉄棒・逆上がり等クリアを目指して
- 第3回 9月14日(土) 再び「走り」に挑戦
- 第4回 10月 5日(土) 前転・後転・側転等完全制覇
- 第5回 11月10日(日) 苦手・つまずき種目総復習



※いすれも 【会場】町民センター体育館 【時間】午前10時～11時(低学年対象)・午前11時～正午(高学年対象) 【指導】松本大学 人間健康学部スポーツ健康学科 田邊愛子先生と松本大学の皆さん 【参加費】クラブ会員: 1家族300円 会員外: 1家族500円(兄弟2コース参加同額) ☆親子で参加してね。ゲームもあるよ☆

アウトドアのエキスパートめざして(初級編) ~自然の中へとびだそう~

- 第1回 6月23日(日) 開講、屋外ゲーム、追跡ハイク、自然観察体験等(特別講師に畔上正夫先生をお招きします)
- 第2回 7月21日(日) 日帰りキャンプ、火・刃物・炊事・テント張り体験等
- 第3回 8月18日(日) 地図・シルバーコンパスの使い方、ハイキング体験
- 第4回 9月22日(日) 屋外ゲーム、怪我等救急時対応、お楽しみプロ ⇒ 9月29日(日)に変更です。
- 第5回 10月20日(日) 終了記念 日帰りディキャンプ ⇒ 10月27日(日)に変更です。
(日時・内容は天候などにより変更になることがあります。また全5回の参加が基本ですが、その都度の参加可能です) ※いすれも 【会場】多摩市立ハケ岳少年自然の家 【時間】午前9時:多摩市立ハケ岳少年自然の家集合、午後4時:解散予定 【指導】富士見ボースカウト第1団 雨宮輝夫氏 他 【参加費】6・8・9月は、大人子ども問わず1人300円 7・10月は、昼食材料費を含め1人800円



GroupLife 赤いルバーブで遊休荒廃地を軽減し、富士見町を元気に

ルバーブ生産組合

こんにちは。富士見町の素敵なお人や団体・お店・活動を「富士見町の宝」として多くの人に知っていただこうと活動する「おらほー富士見」です。今回は、「ルバーブ生産組合」を紹介します。

ルバーブ生産組合は、ルバーブの生産・販売と加工等の研究を通して、遊休荒廃地の軽減や、生産者と消費者を結ぶ新しい販売ルートの確立をめざして、平成18年(2006年)に設立されました。富士見町では遊休農地の有効活用を目的にさまざまな取り組みが行われていますが、ルバーブ生産組合では、市場でも特に珍しい赤いルバーブに注目し、これを中心にした特産品作りによって、遊休農地の新しい活用を模索しています。

富士見町役場をはじめ、関係する方々の特産品作りへのサポートもあり、年を追うごとに赤いルバーブの知名度や生産量も増えているそうで、それに合わせてルバーブ生産組合のメンバーも増えてきているとのこと。今ではその数、なんと70名! こんなに多くの方が、赤いルバーブの生産に携わっているんですね。また、富士見町の特産品化が目的なので、ルバーブの株分けは富士見町在住で生産組合に入っていただいた方に限っているそうです。

ところで、赤いルバーブは、春と秋とでは特徴が大きく異なるって知っていますか? 春のルバーブは、酸味が強くみずみずしさに優れている一方、秋のルバーブは赤い色が際立ち酸味もやわらかくなるのだとか。ぜひ、そんな違いも楽しんでみてください。おらほー富士見でも、引き続き、赤いルバーブがますます富士見町の特産品として大きく羽ばたいて行けるように応援していきたいと思います。

詳しくは、おらほー富士見ホームページをご覧ください♪
<http://www.oraho-fujimi.jp> ('おらほー富士見'で検索してもOKです)



▲赤いルバーブは、全国から問い合わせがあるそうです。インターネットで「赤いルバーブ」と検索してみてくださいね!



▲収穫ツアーには東京から多くの方が参加されました。



▲ルバーブのジャムも町内各所でおみやげとして販売されています。